



# 交通死亡事故当事者の自治体別調査(平成30年中)

～愛知県内でドライバー（原付以上）が発生原因となった死亡事故149件をドライバーの居住地（自治体）別に表したものです。～

※ 内15件のドライバーは県外居住者 凡例



## 交通事故死者数16年連続全国最多

愛知県内の平成30年中の交通事故死者数は189人、前年に比べ11人減少したものの16年連続で全国最多と厳しい結果となりました。

## 平成30年中の交通死亡事故の特徴

### 亡くなった方の半数以上が高齢者

平成30年中の交通事故死者189人のうち54.5%（103人）が65歳以上の高齢者でした。運転中に高齢者を見かけた際は速度を落とすなど思いやり運転を心掛けましょう。

### 交差点内や交差点付近で多発

平成30年の死亡事故件数は189件で、うち約7割（129件）が交差点又は交差点付近で発生しています。信号や一時停止を守るとともに、横断歩道や交差点では横断する人がいないかよく確認しましょう。

### 飲酒運転の死亡事故が増加

平成30年中の死亡事故のうち、飲酒運転による死亡事故件数は13件でした。前年と比べて、9件も増加しています。

飲酒運転は悪質な犯罪です。飲酒運転をしないことはもちろんですが、二日酔いで運転にも気を付けましょう。



### 平成31年使用交通安全年間スローガン

<受賞作品>

☆一般部門 運転者へ呼びかけるもの  
チャイルドシード ちいさなVIPの 指定席

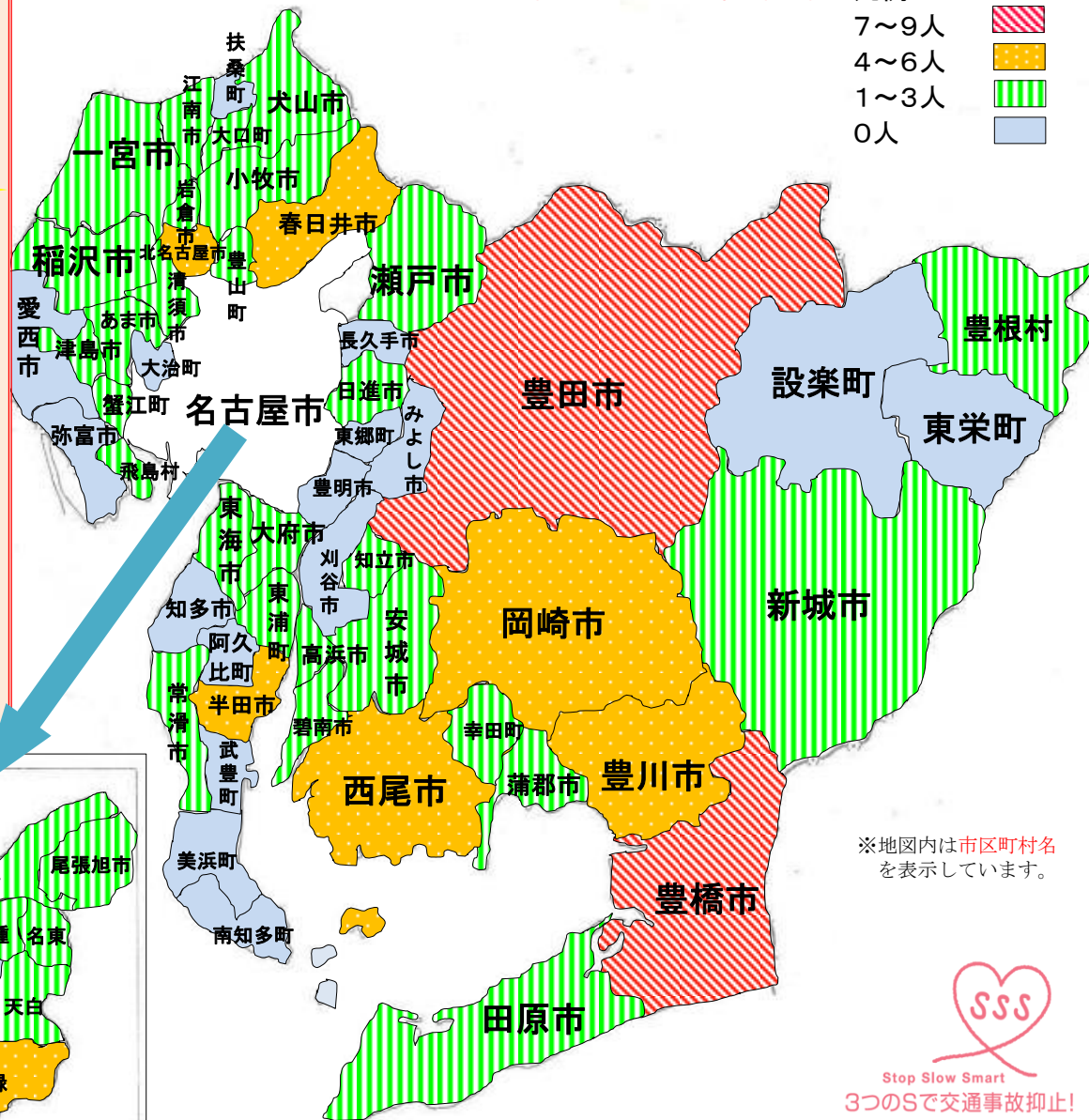


☆一般部門 歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの  
危険だよ スマホに夢中の その君

☆子ども部門 中学生以下へ交通安全を呼びかけるもの  
とび出さない いったんとまって みぎひだり



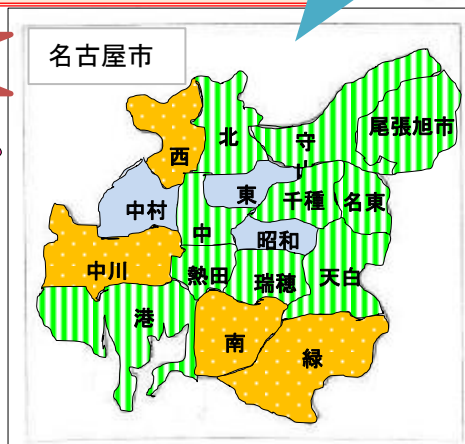
～交通事故の被害者だけでなく加害者も出さないよう、地域ぐるみで取り組んでいきましょう。～



※地図内は市区町村名を表示しています。



Stop Slow Smart  
3つのSで交通事故抑止!



愛知県警察